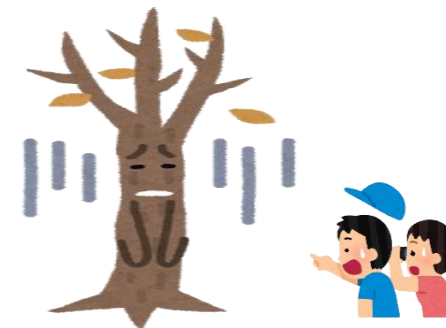


令和5年11月25日(土)  
里山レンジャー「操山パトロール隊」



散策路のチェックや、生き物を見つけながら秋の操山をパトロールしました。



出発の前に、農林水産振興課の職員の方からイノシシについての話を聞きました。「イノシシに出会わないために、鈴を付けたりして、人がいることを知らせましょう。」



2組に分かれてパトロール隊、出勤～!!  
本日の隊員は11名。今回は中区役所の職員の方2名も同行していただきました。



「この道標はこわれているし、今にも倒れそう…。」このような道標(みちしるべ)は早く改善されるといいですね。



～ミッションその②～  
今、見られる生きものを記録しよう。  
落葉と同じ色「クロコノマチョウ」を見つけることができました!



沢田大池から山を登っていきます。  
散策路の脇はイノシシに掘られ、荒らされていました。



「この案内板はきれいだね!」5年前のレンジャーの活動で岡山市に直して欲しいとお願いし、新しくなった案内板です。



行動食を食べ、エネルギー補給をしました!まさに「もぐもぐタイム」



レンジャーが見つめてくれた枯枝です。  
散策道のすぐ横で頭の上だから危ないね!  
※後日、職員が取り除きました。



～今回のミッションその①～  
「パトロールをしてみんなが安心して楽しく歩けるようにチェック!」  
リーダーはチェックシートに記入し、他のメンバーは写真をとって記録に残します。



【行事を終えて】

「看板がこわれ、文字が見えない」「無許可で設置されたベンチがグラついている」「枯木発見!」「イノシシに荒らされている」などの安全面や、昆虫・植物などを子どもたちの視点で発見してくれました。

レンジャーの活動で「人と自然」を大事にする気持ちが向上しているかな?と感じられました。ぜひ、周りの人たちにもこの活動から学んだ力と気持ちを伝えて欲しい、そんな一日でした。